

トピックス

ひずみゲージ基礎講習会

盛況のうちにスタート 株式会社 共和電業

The 1st short course of fundamental strain gage instrumentation was successfully held on 24 and 25 August at Kyowa's main factory attended by 20 trainees from among many applicants. To meet with users' increasing demand for this type of training, study courses are planned in major cities as a long term project.



株式会社共和電業では、ひずみゲージをさらに一般に普及させるため、初級者向け「ひずみゲージ基礎講習会」を企画、去る8月24、25日にその第1回を同社本社工場にて実施した。

本講習会は1回の定員が20名であるが、発表すると同時に多くの申込みがあり、追加計画がたてられた。

本講習会の内容は、ひずみゲージおよびその応用測定についての実践的な入門講座といえるもので、ひずみ測定の概説、ひずみゲージの概要、種類と選択法、ひずみゲージの接着法、ひずみ測定器の概要とその取扱い方法、ひずみゲージ式変換器の概要とひずみゲージの簡単な変換器への応用などについてであった。

なお、講習会終了後のアンケートによると、受講者の方々にも好評を博しており、まずまずのスタートといえるが、計器の取扱いなど実践的時間の増加、ユーザニーズにあった高温、低温測定についての講習会開催の希望などがあり、今後の課題として検討されることになった。

また、本講習会は今後長期にわたり東京をはじめ大阪、名古屋など各地で開催の予定になっている。

